

赤ちゃんといろいろな体験をしましょう

この時期の体験が、親子関係・コミュニケーションの土台になります。

この時期の赤ちゃんができるようになること(個人差あり)

言葉に意味があることが分かり始める

- 言葉が聞き取れるようになってくる
- 指差しや声で自分の気持ちを伝える
- 名前を呼ぶと振り向く

コミュニケーションとりたい！



＼ 関わり方のポイント ／

気持ちを言葉にしてあげましょう！

子どもが興味を向けたものや気持ちを言葉にしてあげることで、徐々に言葉と「もの」や「気持ち」が結びつくようになります。

運動機能が発達し、行動範囲が広がる！

- ハイハイが進化する
(後ろずりばい→前ずりばい→高ばい)
- 自分でお座りやつかまり立ちができる



何でも気になる！触りたい！

＼ 家庭内事故に注意 ／

危ない物は片づけておきましょう！

この時期はいろいろな物に手を伸ばし、つかんだものを口に持っていきます。口に入ってしまう物(直径39mm以下:トイレトーパーの芯程度)は手の届かない場所に置きましょう！

生活リズムを作っていきましょう！

朝・昼・タのリズムを！

朝6時に朝の光を浴び、夜8時には寝ましょう。夕方4～5時頃にも体を使って遊ぶとよいです。



食 事

そろそろ3回食になる時期です。自分で食べたい意欲がでてくるため、手づかみ食べを経験させることも大切です。また、スプーンやフォークを持つ練習も始めましょう。

歯 み が き

食後の歯のケアも忘れずに。ガーゼで拭いたり、乳児用歯ブラシを渡して慣らしていきましょう。



利用できるサービス一覧

- 子育て支援センターまめっこ
生後3か月から利用できる遊び場です。
- 産後ケア事業
ママの心と体の休息とケアが受けられます。
通所(日中)・宿泊・訪問があります。
- 家事・育児訪問支援事業
自宅にヘルパーさんが来て、家事・育児を手伝ってくれます。
- 産婦人科オンライン・小児科オンライン
スマホから無料で相談できます。

＼希望の方は忘れずに！／

満1歳からの
保育所入所申請

入所したい2か月前までに
申請が必要です。

保育係にご相談ください。
(0224-63-0134)

